【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【公開番号】特開2012-37434(P2012-37434A)
【公開日】平成24年2月23日(2012.2.23)
【年通号数】公開・登録公報2012-008
【出願番号】特願2010-179010(P2010-179010)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｔ　7/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　6/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｔ　7/00　Ａ
Ａ６１Ｂ　6/00　３００Ｓ
Ａ６１Ｂ　6/00　３２０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成25年7月26日(2013.7.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
Ｘ線検出部から出力されたＸ線画像データを外部装置へ転送する画像データ転送装置であって、
前記Ｘ線検出部が出力する画素順で前記Ｘ線画像データを構成する画素値を取得する取得手段と、
前記取得手段で取得した各画素値を、画像中の画素位置に基づいて振り分けることにより前記Ｘ線画像データを所定数の縮小画像に分け、それぞれの縮小画像をアドレスが連続するメモリ領域に保持する保持手段と、
前記保持手段に保持された縮小画像ごとに、Ｘ線画像データを外部装置へ転送する転送手段とを備えることを特徴とする画像データ転送装置。
【請求項２】
前記保持手段は、
Ｘ線を照射して前記取得手段から得られたＸ線画像データを前記所定数のＸ線縮小画像に分けて保持するとともに、Ｘ線を照射しない状態で前記取得手段から取得されたオフセット画像データを前記所定数のオフセット縮小画像に分けて保持し、
前記転送手段は、各Ｘ線縮小画像を対応するオフセット縮小画像を用いて補正することにより補正されたＸ線縮小画像を生成し、補正されたＸ線縮小画像ごとに外部装置へ画像データを転送することを特徴とする請求項１に記載の画像データ転送装置。
【請求項３】
前記転送手段は、前記取得手段で取得される１つの画像のＸ線画像データと１つの画像のオフセット画像データが前記保持手段によって前記所定数のＸ線縮小画像およびオフセット縮小画像として保持された後に、前記補正された縮小画像ごとに画像データを転送することを特徴とする請求項２に記載の画像データ転送装置。
【請求項４】
前記Ｘ線検出部は、１つの画像を複数の部分領域に分割し各部分領域から並行して画素値を出力し、

前記取得手段は、前記複数の部分領域から並行して出力された画素値を取得してバッファに保持し、
前記保持手段は、前記バッファに保持された画像データを前記縮小画像に分けて保持することを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の画像データ転送装置。
【請求項５】
前記転送手段は、最初に縮小画像を送信した後、前記最初に送信した縮小画像と斜めの位置関係を有する縮小画像を送信することを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の画像データ転送装置。
【請求項６】
撮像センサから出力された画像データを外部装置へ転送する画像データ転送装置であって、
前記撮像センサが出力する画素順で前記画像データを構成する画素値を取得する取得手段と、
前記取得手段で取得した各画素値を画像中の画素位置に基づいて振り分けることにより前記画像データを所定数の縮小画像に分け、それぞれの縮小画像をアドレスが連続するメモリ領域に保持する保持手段と、
前記保持手段に保持された縮小画像ごとに、画像データを前記外部装置へ転送する転送手段とを備えることを特徴とする画像データ転送装置。
【請求項７】
前記画素順は、前記画像データが表す画像の横方向に１画素ずつが入力され、縦方向に１ラインずつが入力される順番であり、
前記所定数の縮小画像は、前記画像データを横方向に１／Ｍ、縦方向に１／Ｎに縮小したＭ×Ｎ個の縮小画像であり（Ｍ，Ｎは２以上の整数）、
前記保持手段は、前記取得手段で取得された前記画像データの、ｑ×Ｎ＋（ｋ／Ｍの整数部）番目のラインのｐ×Ｍ＋（ｋ／Ｍの余り）番目の画素値を、ｋ番目の縮小画像におけるｑ番目のラインのｐ個目の画素値として保持する（ここで、ｐ、ｑは０以上の整数、ｋは０～Ｍ×Ｎ－１の整数）ことを特徴とする請求項６に記載の画像データ転送装置。
【請求項８】
撮像センサから出力された画像データを外部装置へ転送する画像データ転送装置の制御方法であって、
取得手段が、前記撮像センサが出力する画素順で前記画像データを構成する画素値を取得する取得工程と、
保持手段が、前記取得工程で取得した各画素値を画像中の画素位置に基づいて振り分けることにより前記画像データを所定数の縮小画像に分け、それぞれの縮小画像をアドレスが連続するメモリ領域に保持する保持工程と、
転送手段が、前記保持工程で保持された縮小画像ごとに、画像データを前記外部装置へ転送する転送工程とを備えることを特徴とする画像データ転送装置の制御方法。
【請求項９】
コンピュータを請求項１乃至７のいずれか１項に記載された画像データ転送装置の各手段として機能させるプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
上記の目的を達成するための本発明の一態様による画像データ転送装置は以下の構成を備える。すなわち、
Ｘ線検出部から出力されたＸ線画像データを外部装置へ転送する画像データ転送装置であって、

前記Ｘ線検出部が出力する画素順で前記Ｘ線画像データを構成する画素値を取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した各画素値を、画像中の画素位置に基づいて振り分けることにより前記Ｘ線画像データを所定数の縮小画像に分け、それぞれの縮小画像をアドレスが連続するメモリ領域に保持する保持手段と、

前記保持手段に保持された縮小画像ごとに、Ｘ線画像データを外部装置へ転送する転送手段とを備える。